

新刊紹介

|||||

看護学生スタートブック 第2版

著 藤井徹也
発行 医学書院
定価 1320円 (本体1200円+税10%)

新入看護学生が充実した学生生活を送るためのポイントや、定期試験・国家試験に向けた学習方法、講義・演習・臨地実習で主体的に学ぶためのスキルをコンパクトにまとめた。第2版では、コロナ禍によるリモート授業や臨地実習の対応、授業中のノートの取り方などを追加。看護学生スタート時の不安に応える1冊。



ストレンクスからみた 精神看護過程 + 全体関連図、ストレンクス・マッピングシート

編集 萱間真美 編集協力 林直樹
発行 医学書院
定価 3960円 (本体3600円+税10%)

当事者の考えや経験などをストレンクスとして活かす視点から精神看護過程を解説する待望の書。ストレンクスモデルで把握できる強みだけでなく、セルフケアに関する情報を含めたアセスメントのポイント、取り組むことの見だし方、関連図の書き方に加えて、看護計画の立案と実施・評価までを指南する。



ロールプレイでやってみよう！ 患者さんの安心・安全のためのコミュニケーション演習ガイド

著 高橋敬子
発行 医学書院
定価 2750円 (本体2500円+税10%)

患者さんが安心して医療を受けるために必要なコミュニケーション能力を、対面やWebでの実践的なロールプレイ演習で学ぶためのテキスト。会話をとおして患者さんや家族の思いを理解し、医療者として伝えなければならないことを伝える10の場面を設定。付録の実践例動画が演習をさらに進化させる。



周術期の臨床判断を磨く II 術式による機能変化から導く看護

著 深田順子・鎌倉やよい
発行 医学書院
定価 3740円 (本体3400円+税10%)

臨床現場で遭遇することの多い肺・食道・胃・膵・肝・直腸・結腸の切除術式、それによる生理的・機能的変化、臨床判断のプロセスを経た的確なケアを詳説。患者が術後の変化に適した生活を調整できるような看護の提供をめざして、どのような看護診断（もしくは共同問題）をとらえるべきかがわかる。

